

大塚ウエルネスベンディングと東京海上日動 「災害発生時の被災者救援連携に関する協定」締結について

大塚ホールディングス株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：樋口 達夫、以下「大塚HD」）の子会社である大塚ウエルネスベンディング株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：堀部 昭好、以下「大塚WV」）は、東京海上日動火災保険株式会社（本社：東京都、取締役社長：広瀬 伸一、以下「東京海上日動」）と災害発生時の被災者救援に関する業務提携について、協定を締結しました。

被災者にとって重要な水分補給と栄養補給を同時に満たすことの出来る自動販売機（ライフラインベンダー）を有する大塚WVと、地域社会に対して損害保険商品や防災・減災等のサービスを通じて安心・安全を提供する東京海上日動が本協定を締結することで、災害発生時における地域社会への新たな付加価値提供を実施してまいります。

ライフラインベンダーは、災害等の緊急時に商品が取り出せ、商品を無償で提供する自動販売機（以下「自販機」）です。大塚製薬が開発し、1999年より災害時の救援活動に役立つ自販機として展開してきました。平常時は飲料や食品の自販機として稼働しているため常に新しい商品が補充されており、備蓄庫としての役割も果たします。また、大塚WVの展開する自販機には、「ポカリスエット」のほか、バランス栄養食「カロリーメイト」も搭載しており、飲料だけでなく、栄養に配慮した食品も提供することができます。



東京海上日動は、全国の代理店と一体となり、これまでも損害保険商品の提供に加え、地方自治体等とも連携した企業の事業継続計画（BCP）策定支援、防災・減災に関わる各種リスクコンサルティング、大学や研究機関との連携、小学生等を対象とした社員ボランティアによる出前授業による防災意識の向上などに取組んできました。今後も、損害保険会社としての知見・ノウハウ・データ等を活かして、災害発生時のみならず、自然災害に強い国づくりに貢献していきたいと考えています。

大塚WVと東京海上日動は、本連携を機に、災害に関わる様々な場面において、それぞれの特性を活かした協働の取り組みを行ってまいります。具体的には、2月から、東京海上日動の代理店を通じてライフラインベンダーの展開を図り、安心・安全な国づくりに貢献してまいります。

参考

名	前	ライフラインベンダー（緊急時解放備蓄型自販機）	
特	徴	① 平常時には自販機として絶えず新しい商品が補充されます ② 災害時に電力が共有されない場合でも、手動操作で商品を取り出すことができます。 ③ 災害時救援物資が到着するまでの間に自動販売機の中の商品が無償で提供する事ができます。	
主	な	商品	ポカリスエット、カロリーメイト、クリスタルガイザー、ソイジョイ、オーエスワン（OS-1）※ ※医療機関内の自販機など医師から要望を受けた場合に搭載しています。

会社概要

大塚ウエルネスベンディング株式会社（Otsuka Wellness Vending Co., Ltd.）

創	立	2014年10月2日			
資	本	金	4億円		
代	表	者	代表取締役社長 堀部 昭好		
本	社	所	在	地	〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町 9-1 MD 神田ビル 2 階
従	業	員	数	94名（2019年3月末現在）	
事	業	内	容	自動販売機による清涼飲料・食料品の販売、 法人顧客への商品・サービスの提案と販売	
U	R	L	http://www.otsuka-wv.co.jp/		

東京海上日動火災保険株式会社（Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd.）

創	立	1879年8月			
資	本	金	1,019億円		
代	表	者	取締役社長 広瀬 伸一		
本	社	所	在	地	〒100-8050 東京都千代田区丸の内 1-2-1
従	業	員	数	17,203名（2019年3月末現在）	
事	業	内	容	損害保険業、業務の代理・事務の代行、確定拠出年金の運営管理業務、 自動車損害賠償保障事業委託業務	
U	R	L	https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/		

以上